

1. 科目名(単位数)	社会福祉経営論 (2単位)	3. 科目番号	SBMP1117						
2. 授業担当教員	藤高 美海								
4. 授業形態	演習形式で授業を行う。集団討議、個人発表、レポート作成。	5. 開講学期	春期・秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	経営学関連科目を履修していることが望ましい。								
7. 講義概要	本講義では、非営利法人の経営について学習をする。非営利法人には財団法人、社団法人、NPO、医療法人などがあり、それぞれの特徴について理解する。非営利法人の共通する問題としては、財源や人材の確保、社会的評価などがある。これらについて具体的な問題点を学習していき、どのように問題を解決するのが良いのかなどについて学習を進める。また、現代社会で重要視されている、コンプライアンスと非営利法人との関係についても学習をする。								
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉経営に関する広い知識を身につけ、理解する。 ・ まず社会福祉を取り巻く経済の実情を知り将来を展望する。 ・ 福祉法人の目標を考え、経営の本質について考察し、就職等で実践する。 								
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	アサインメントは特に課さない。15回の講義の中では各講義内容と関連した演習問題を出題する。								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新 社会福祉士養成講座 1 福祉サービスの組織と経営』中央法規出版、2021.</p> <p>【参考書】 ・ 社会福祉士養成講座編集委員会編集『新・社会福祉士養成講座〈11〉福祉サービスの組織と経営 第5版』中央法規出版、2019. ・ 榎原清則著『経営学入門 上下』日経文庫、日本経済新聞社</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の運営管理に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 経営学的な思考が身についたか。 <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業への積極的参加</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>2 期末試験</td> <td>総合点の40%</td> </tr> <tr> <td>3 課題レポート</td> <td>総合点の30%</td> </tr> </table>			1 授業への積極的参加	総合点の30%	2 期末試験	総合点の40%	3 課題レポート	総合点の30%
1 授業への積極的参加	総合点の30%								
2 期末試験	総合点の40%								
3 課題レポート	総合点の30%								
12. 受講生へのメッセージ	本講義では、福祉を支える非営利組織のしくみや経営の考え方を、やさしく学んでいきます。社会にとって大切な役割を担う組織について、一緒に理解を深めていきましょう。ぜひ積極的に授業へ参加し、欠席・遅刻・早退は避け、必要な場合は連絡すること。分からない点は質問し、私語や居眠りをせず集中して受講すること。課題の期限は必ず守ってください。皆さんと一緒に学べることを楽しみにしています。								
13. オフィスアワー	初回授業内にて周知する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	オリエンテーション/社会福祉経営論の基礎 ・ 授業の進め方と評価方法 ・ 福祉組織の種類と特徴	事前学習	教科書 pp.2~26 を読み、福祉組織の種類や役割を理解する。						
		事後学習	授業の議論や疑問点を振り返り、自分の考えをまとめる。						
第2回	福祉サービスの歴史と現状 ・ 福祉サービスの歴史的変遷 ・ 現代の福祉法人が直面している課題や改革の動向	事前学習	教科書 pp.27~44 を読み、福祉サービスの歴史と現状を把握する。						
		事後学習	授業内容や議論を整理し、自分の意見を明確にする。						
第3回	組織間連携のマネジメント ・ 福祉組織の連携の意義と効果 ・ 地域連携のケースを分析する(小演習)	事前学習	教科書 pp.45~62 を読み、組織連携の意義を考える。						
		事後学習	グループ演習での気づきを整理し、今後の課題を考察する。						
第4回	福祉組織の運営理論 ・ 組織に関する基礎理論と特徴 ・ 組織成立の3要素とコンフリクト管理	事前学習	教科書 pp.64~74 を読み、組織と個人の役割について考える。						
		事後学習	授業で学んだ組織運営のポイントを、これまでの自身の組織経験と照らし合わせて考察する。						
第5回	チームワークと集団力学 ・ 集団の定義、効果的なチーム作りの原理 ・ 福祉現場における集団力学の実際(小演習)	事前学習	教科書 pp.75~84 を読み、チームワークの重要性を理解する。						
		事後学習	授業で学んだチームの条件を踏まえ、実践への活かし方を考える。						
第6回	リーダーシップに関する基礎理論 ・ リーダーシップの概念、代表的な理論 ・ 福祉組織に求められるサーバントリーダーシップの	事前学習	教科書 pp.85~95 を読み、リーダーシップ理論を理解する。						
		事後学習	授業内容を振り返り、サーバントリーダー						

			シップについて考察する。
第7回	特徴 福祉サービス組織におけるリーダーの役割 ・ 福祉現場で求められるリーダーシップの具体例 ・ 効果的なリーダーの行動特性と実践方法(演習)	事前学習	第3回～6回の配布資料を確認し、リーダーシップ理論を復習する。
		事後学習	事例から学んだリーダーの役割と、自分が重要だと思う資質をまとめる。
第8回	コンプライアンスとガバナンス ・ 福祉組織の倫理基準と法的責任 ・ コンプライアンス体制の構築方法	事前学習	教科書 pp.98～117を読み、福祉組織の倫理基準を理解する。
		事後学習	福祉現場における法的責任の重要性を再確認する。
第9回	福祉サービスの経営管理(1) ・ 福祉経営の特徴と理念 ・ 戦略的マーケティングの基礎	事前学習	教科書 pp.118～132を読み、福祉経営の特徴を把握する。
		事後学習	福祉経営の理念と戦略について考察する。
第10回	福祉サービスの経営管理(2) ・ リスクマネジメントの実際 ・ サービスマネジメントのポイント(小演習)	事前学習	教科書 pp.132～151を読み、リスクマネジメントを理解する。
		事後学習	演習内容を振り返り、サービスマネジメントの要点を整理する。
第11回	情報管理 ・ 福祉現場における個人情報保護の基本 ・ IT活用の先進事例	事前学習	教科書 pp.152～165を読み、個人情報保護の基本を学ぶ。
		事後学習	福祉現場でのIT活用の可能性について考える。
第12回	財務管理 ・ 福祉法人の財源確保と財務諸表の読み方 ・ レポート課題の出題	事前学習	教科書 pp.166～188を読み、福祉法人の財務を理解する。
		事後学習	財務諸表の読み方を復習する。レポート作成を開始する。
第13回	人材マネジメント ・ 福祉人材の採用と育成戦略 ・ 労働環境整備のポイント	事前学習	教科書 pp.190～204を読み、人材育成戦略を学ぶ。
		事後学習	福祉現場の労働環境整備について考察する。
第14回	レポート発表会 ・ レポート課題発表 ・ グループ討論を通じて学びを共有	事前学習	教科書 pp.205～227を読み、発表内容を整理する。レポートを完成させる。
		事後学習	他者の発表から得た学びをまとめる。
第15回	総まとめ ・ 福祉経営の未来展望 ・ 学んだ知識を自身のキャリアにどう活かしていくか	事前学習	これまでの学習内容で理解不足の部分を再確認する。
		事後学習	福祉経営の学びをどのようにキャリア形成に活かすか考える。